



立山あおぐ特等席。富山市

Contents

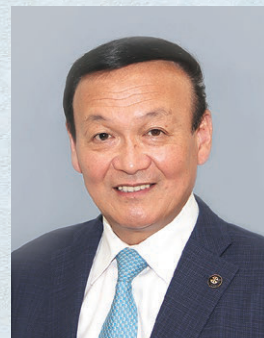
■ごあいさつ	1	富山市版スマートシティ	16	まちなか	28
■富山市のあゆみ	2	子育て日本一とやま	18	福祉・医療	29
■富山市の概要	3	SDGs未来都市とやま	20	教育	30
■都市の顔	4	富山市の主な受賞歴	21	産業	32
Vision of the Future	4	■富山市の特色ある施策	22	協働	34
Culture and Art	6	ゼロカーボンシティ	22	生活・防災	35
■とやまの歳事記[春夏秋冬]	8	コンパクトシティ	24	■TOYAMAP	36
■TOYAMA TOPICS	16	ガラスの街	26	■資料編	38



ごあいさつ

富山市長

藤井 裕久



富山市は、水深1,000mの富山湾から標高3,000m級の北アルプス立山連峰まで、標高差4,000mの多様な地勢と雄大な自然を誇り、また、古くから「くすりのまち」として全国にその名が知られるように、薬業をはじめとする様々な産業と高度な都市機能、そして、多様な文化と歴史を併せ持つ日本海側有数の中核都市として発展を続けています。

本市では、これまで「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を政策の中心に据え、誰からも「選ばれるまち」となるよう、雇用や教育、福祉、子育て、環境、文化など様々な施策を包括的に推進し、まちの総合力を高めてまいりました。近年は、コンパクトなまちづくりを深化させるとともに、デジタル技術の活用により、市民生活の質と利便性の向上を図る「スマートシティ政策」を推進することで、市域全体の均衡ある発展を目指しています。

2025年は、2005年(平成17年)4月に旧富山市、大沢野町、大山町、八尾町、婦中町、山田村、細入村が合併し、新富山市が誕生してから、20周年という節目を迎えます。この先も、先人が築いてきた歴史や伝統、豊かな風土、地域の魅力を、このまちの誇りとして次の世代へとつなげられるよう、市民の皆様や企業の皆様とともに取り組んでまいります。

この市勢要覧は、現在の富山市の姿と、特色ある施策の一端を紹介するために編集いたしました。本要覧を通して本市の魅力を感じていただくとともに、さらなる市勢の発展にお力添えをいただければ幸いです。